

## 2010年代に向けた物流戦略委員会設立趣旨

企業の開発・製造拠点の立地については、内外の労働・資本・資源の状況、各種社会インフラの整備水準や消費市場への近接性などに応じて企業が戦略的に選択する時代になっている。また、消費者ニーズの多様化に伴い、少量多種の製品やサービスの提供が求められてきている。これまでの輸送の低廉化・高度化のための取組みが、柔軟で効率性の高い開発・製造システムを支えてきたが、地球温暖化対策の必要性の高まり、原油・資源高時代の到来とともに、その見直しを迫られている。

このため、物流の全体最適を実現することを目指し、課題と具体的な解決策について議論した結果を集約し、2010年代に向けての物流戦略として取りまとめることとする。